

# 会員登録用紙

REGISTRATION FORM



会員番号	
------	--

--

登録者情報	Please fill your information below		
フリガナ			
氏名 Name	姓 Last Name	名 First Name	
フリガナ			
住所 Address	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	都道 府県	
電話番号 TEL	自宅 Home <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	携帯 Mobile <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	
生年月日 DOB	西暦 年 月 日	E-Mail	
緊急連絡先 Emergency contact info	氏名 Name	間柄 Relationship to you	電話番号 TEL

同意書（署名をする前に裏面を必ずお読みください）	AGREEMENT
<p>私（保護者）は、スポーツクライミングが、死亡や重大な障害を含む大きな危険を内包したスポーツであり、安全を確保する技術や設備が完全でないことを良く認識しています。私の無謀な行動が、他の参加者を大きな危険に遭わせる可能性があること、クライミングは第三者の過失による事故に巻き込まれる可能性があることも認識しています。</p> <p>よって、私は従業員およびインストラクターの指示を遵守し、事故が発生しないように最大限の努力を払い、自分とパートナーなどの安全確保について十分に留意して施設を利用します。</p> <p>また、万が一施設内で問題が発生した場合（事故、怪我、盗難、紛失など）においては、全て自己責任であり、当施設に対して責任を追及しないことを同意します。・別紙の「当ジムご利用に当たっての注意事項」も合わせてお読みください。</p> <p>私（保護者）は上記の内容を十分理解し、利用規約に従うとともに、クライミングの危険性を承知したうえで当施設を利用し、あらゆる怪我や事故（後遺障害、死亡含む）、また、他の利用者に対するの損害等は自己の責任で処理することを同意します。</p> <p style="text-align: right;">平成 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">署名 _____ 印 _____</p> <p style="text-align: center;">保護者署名 _____ 印 _____</p> <p style="text-align: center;">※18歳以下の方の場合</p>	

## クライミングバムをご利用にあたっての確認事項

当施設をご利用するにあたり、必ず下記をお読みいただき、○印にチェックし、表面の同意書にご署名・ご捺印ください（例：）。

クライミングバムは、フリークライミング（ルートクライミングとボルダリング）を行う施設です。フリークライミングは怪我や死亡も含む重大な事故に繋がる危険性が常に伴います。以下の項目を全て理解した上でご利用頂く必要があります。

ルートクライミングとは、一般的に5m以上の高さの壁を登るフリークライミングの一つで、クライマーが落ちた場合に滑落を阻止する道具としてロープなどを使用します。また、そのロープを操作する上でパートナーが必ず必要になります。このルートクライミングでは、様々な危険が起こることが考えられます。パートナーによるロープの操作ミスや使用している道具の誤作動により滑落を阻止する事が出来ず起こる事故、または、クライマーのあらゆる滑落が原因で起こる怪我や死亡事故なども起きています。ロープがあるから安全が確保されているという訳ではありません。

理解した

当施設では、ルートクライミングの際に使用する機械として、オートビレイ機を4台設置しています。

【オートビレイ機とは】クライマーが装着しているハーネスに、ウェビング（ナイロン製のテープコード）の末端に付いているカラビナ（安全フック）を付けます。クライマーが登ると同時に、ウェビングがオートビレイ機へ巻き上げられます。手を離すとエディカレント（渦巻き之力）が内部の磁石に連鎖し、一定のスピードでクライマーを地面まで降ろす機械です。オートビレイ機を使用する際、カラビナを付け忘れたまま壁を登る事により、怪我や死亡事故に繋がる危険性があります。このような事故を未然に防ぐ為に、使用する前には必ずカラビナがハーネスに装着されているかを毎回確認してください。

理解した

ボルダリングとは、比較的低い壁をロープを使わず行うフリークライミングの一つです。当施設では、約4.2mの壁を設置しています。ロープを使用しない為、落ちた場合は必ず地面（マット）まで墜落します。マットは安全を確保している訳ではありません。着地体勢によっては、捻挫や打撲、骨折、または死亡事故に繋がる危険性があります。必ず両足で安全な体勢をとり着地をしてください。

理解した

墜落・滑落する全ての場面で、他の利用者と衝突する危険が常に考えられます。壁の登り降りや着地の際は、必ず真下や周辺に人がいないかを確認し、接触が考えられる場合は声をかけたり、途中で登る事を中断するなど、事故を避けるよう努力をしてください。

理解した

以上をご理解された上で、安全に楽しくクライミングを行って下さい。